

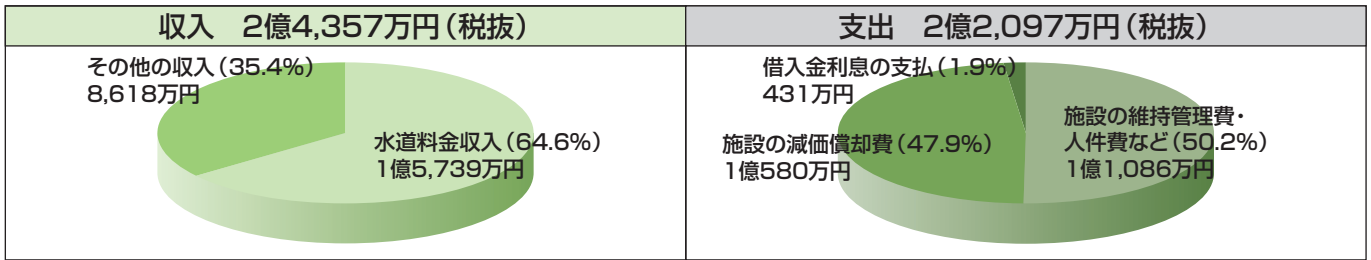
水道事業会計

■収益的収入および支出

令和2年度は、収支差引2,260万円の純利益となりました。

? 収益的収支

水をお届けするための財源と費用

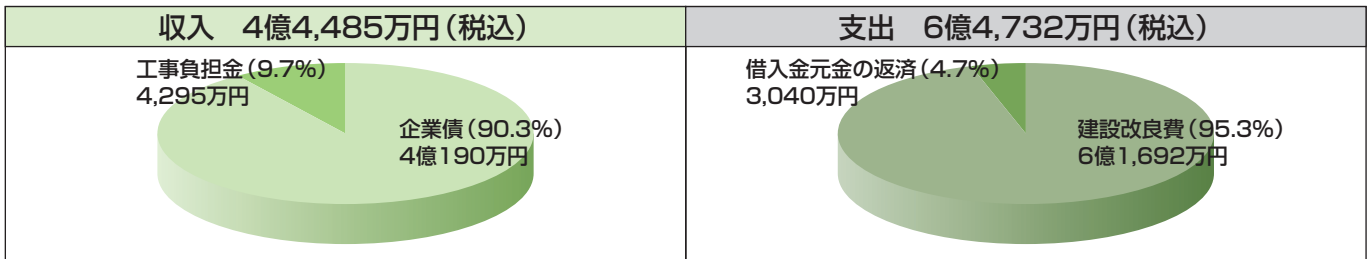


■資本的収入および支出

収支差引2億247万円の不足額は、損益勘定留保資金などで補てんしました。

? 資本的収支

水道施設を整備するための財源と費用



企業債(水道事業の借金) 9億353万円 (令和3年3月31日現在)

業務量	給水戸数(令和3年3月31日現在)	9,017戸	供給単価(1mあたりの販売価格)	※ 68.36円
	年間総配水量	2,777,950m ³	給水原価(1mあたりの造水費用)	82.51円

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の経済的支援策による水道料金収入の減少により、供給単価が給水原価を下回っています。

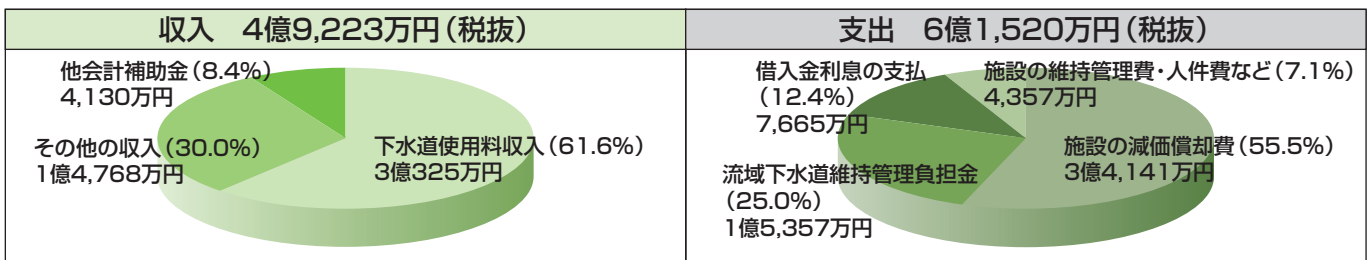
下水道事業会計

■収益的収入および支出

令和2年度は、収支差引1億2,297万円の純損失となりました。

? 収益的収支

汚水を処理するための財源と費用

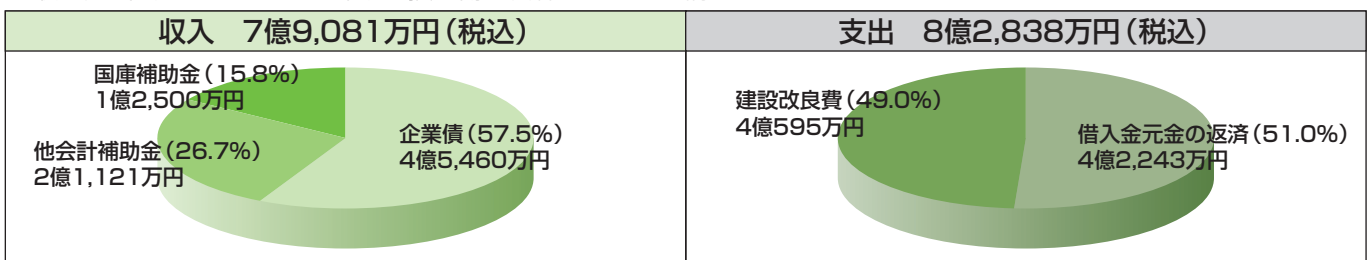


■資本的収入および支出

収支差引3,757万円の不足額は、損益勘定留保資金などで補てんしました。

? 資本的収支

下水道施設を整備するための財源と費用



企業債(下水道事業の借金) 44億4,662万円 (令和3年3月31日現在)

業務量	整備済面積(令和3年3月31日現在)	519.24ha	普及率(行政区域内人口の中で下水道を利用できる人の割合)	89.6%
	年間汚水処理水量	2,741,026m ³	水洗化率(下水道を利用できる人口の中で実際に下水道を利用されている人の割合)	85.3%